『知って、活かそう助成金。』勉強会

助成金制度推進センター
SUBSIDY PROGRAM PROMOTION OFFICE

センター概要

助成金制度推進センター

本部：京都市下京区柿本町579
五条堀川ビル9F

支部：東京都港区芝大門1-10-11
芝大門センタービル10F

行政機関との取組

助成金の適正な活用と認知を広げる為の行政との意見交換(評議会)を開いています。

※大阪府庁　自民党　大阪府議団の皆様との評議会の風景

企業価値認定

２０１７年下半期企業価値フォーラム・企業価値認定式　後援　中小企業庁
２０１７.７.５　　パレスホテル東京

企業価値認定とは

助成金制度推進センター（SPPO）が全国優良企業として、企業価値認定を授与

助成金制度推進センター（SPPO）はこの度、全国優良企業として、一般社団法人　企業価値協会より、2017年上期企業価値認定を授与されることとなりました。

一般社団法人　企業価値協会とは、中小企業の価値認定機関として設立され、企業価値の審査・認定を行っており、本日（7月5日）パレスホテル東京において認定式がとり行われました。

この認定は、「お客様や社会から強く必要とされる特徴的価値を有する企業」と判断されることにより付与されるものとなっております。

助成金とは

助成金とは、主に厚生労働省が管轄しており、国が今解決したいと思っている課題に対して、助成金制度を作り、その制度を実行することによって、自然と課題解決できる仕組みを作っています。

課題解決ができた御礼として頂けるお金のことを助成金といいます。

助成金の財源はどこから？

実は、**雇用保険料**が財源です

雇用保険の役割

その①　失業等給付

従業員様が退職された時に、ハローワークに申請すると
失業手当が受給できます。

その②　雇用保険二事業

（事業主様が助成金を申請できる権利）

助成金の要件があてはまっていて申請したら助成金を
受給できる権利のことです。

助成金の要件があてはまっているのに申請しないということは？

例えば、医療保険に入っていて、入院したのに、入院保障の申請手続きをしないのと同じこと！！

何のために、保険料払っていたの～（涙）

助成金申請したけどもらえなかった？
かなり申請がめんどくさい？

おそらく、助成金と補助金の区別が混ざっているのではないでしょうか？

	助成金	補助金
管轄	厚労省	経産省
申請対象	人	物・サービス
支給の決定方法	要件があてはまっていたら100%	採択制
使用用途	自由	決まっている

助成金っていろいろ種類があると聞くけど？

助成金は2000～3000種類あるといわれています！！

中にはおもしろい助成金もあります。

①男性従業員が育休をとると頂ける助成金

②パートの方が健康診断を受けると頂ける助成金

③事業主が40歳以上で起業し、40歳以上の従業員を雇った際の経費を補助してくれる助成金

助成金の情報を知っていると知っていないでこんなに損をする！！

例えば、１年間で社員を10名採用して、取組めそうな助成金を探して申請した場合、いったいどれぐらいの助成金がもらえると思いますか？

ズバリ！！

約1000万円です！！

受給した助成金は、経理上は営業外利益なので、純利益になります。
利益率が10%の会社は**売上1億円**相当の価値！！

こんなにいいことばかりなのに申請していない事業主様が多いのはなぜ？

理由①　情報が勝手に入ってこない。

理由②　助成金の資料を読んでも、いまいち分からない。

理由③　助成金を申請してももらえないかも？と思っている。（補助金との勘違い）

理由④　助成金を知ったきっかけが悪かった。（FAXDM、テレアポ、胡散臭いコンサル）

じゃあ、どうしたらいいの？

経験豊富な専門家と組むことをおすすめします。

専門家のポイント
その①　助成金申請業務（代行・サポート）が本業。

その②　助成金受給がゴールであること。

その③　各都道府県毎の特徴（ローカルルール）　も知っていること。

おすすめ助成金①

キャリアアップ助成金

平成25年にできた助成金で、非正規雇用問題の解決の為にできた助成金です。

こんな事業主様におすすめ

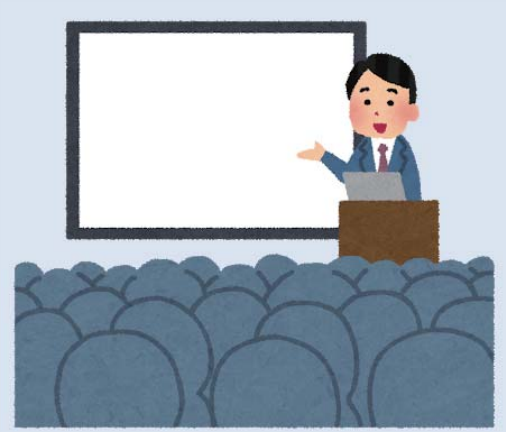
☑パート・アルバイト・契約社員等が1名以上いる
☑これから従業員を採用する
☑給与を見直す

活用イメージ

例①入社する予定の従業員がいる場合
（正社員化コース　有期⇒正規）

入社から6ヶ月間（研修期間）	入社から7ヶ月目に正社員に転換 （正社員後6ヶ月辞めないこと）

５%給与アップ



対象者１名あたり**57万円**助成金がもらえます！！

活用イメージ

例②アルバイト・パートの従業員を正社員にする場合（正社員化コース　有期⇒正規）

アルバイト・パート期間が3年以内	正社員に転換 （正社員後6ヶ月辞めないこと）

5%給与アップ

対象者1名あたり**57万円**助成金がもらえます！！

活用イメージ

例③短時間のパートの方の労働時間を延長して社会保険に加入する場合（短時間労働者労働時間延長コース））

パート従業員で週24時間働いていた（最低でも6ヶ月以上）	労働時間が週32時間になり、社会保険に加入した（社会保険加入後6ヶ月の実績を作る）

労働時間UP＋社会保険加入

対象者1名あたり**19万円**助成金がもらえます！！

活用イメージ

例④パート従業員に手当をつける場合
（諸手当制度共通化コース）※正社員と同じ手当をパートにつける

パート従業員手当何もなし	パート従業員にリーダー手当（役職手当）をつける（3,000円以上）

リーダー手当　月3,000円つける

対象者1名あたり**38万円**助成金がもらえます！！

おすすめ助成金②

平成29年にできた助成金で、メンタルヘルス関係の助成金。ストレス社会の現代で、社内でメンタル不全の従業員が出てきた時に、対応できるように社内環境を整える。

こんな事業主様におすすめ

☑従業員が1名以上いる法人

活用イメージ

①各都道府県に登録されているメンタルヘルス促進員の方が会社に3回程訪問

②メンタルヘルス促進員の方のアドバイスを受けて、メンタルヘルス対策を行う

たったこれだけで**10万円**助成金がもらえます！！

おすすめ助成金③

人材確保等支援助成金

平成30年4月にできた離職率を下げることが目的の助成金。

こんな事業主様におすすめ

☑離職率を下げたい
☑従業員の定着率が良い
☑正社員が1名上いる

活用イメージ

①離職率を低下させるために、正社員に定期健康診断とは別に、生活習慣病検診を受けさせる。（おすすめの検診は、歯周疾患検診・骨粗鬆症検診）

②検診後、離職率の変化を観察（１年間）

③その結果、離職低下目標値を達成したら助成金がもらえる。

検診を受ける前の離職率を調べる（１年間前をさかのぼって）	検診	検診を受けた後の離職率を調べる（検診後１年間）

例：従業員が3名の事業所で検診前の１年間誰も辞めていなかった（離職率0%）

例：検診後の１年間誰も辞めなかった（離職率0%）

たったこれだけで**57万円**助成金がもらえます！！

おすすめ助成金④

両立支援等助成金

仕事と家庭のワークライフバランスを考えた助成金

こんな事業主様におすすめ

☑従業員が1名以上いる
☑従業員が出産予定がある
☑男性従業員の奥様が出産予定がある

活用イメージ

例①男性従業員の奥様が出産する場合（出生児両立支援コース）

男性従業員の奥様が出産	出産後、男性従業員が5日以上の育休を取得

男性従業員が5日以上の育休取得

対象者1名あたり**57万円**助成金がもらえます！！

一般的な助成金申請の流れ

①計画書作成し、提出

②就業規則に助成金要件を追記し提出

③助成金毎に求められている要件を実施

④支給申請（助成金請求）

審査期間であり、助成金の種類・地域・時期にもよるが約3ヶ月～6ヶ月

⑤助成金入金

今回のセミナー参加の特典

無料で御社の助成金対象診断をさせて頂きます

助成金対象診断の3つのメリット

☑御社のお客様が助成金活用できるかどうか分かる。

☑獲得できる助成金額が分かる。

☑活用できる助成金があれば、助成金制度推進センターにサポート依頼ができる。
※対象になった助成金の種類によってサポート費用は異なります。

※サポート費用例
例：キャリアップ助成金
正社員化コース　対象1名に付き　98,000円(税別)

助成金対象診断FAX用紙イメージ

事業主(経営者)の皆様へ

前略　当センターでは、継続的な助成金の活用に前向きになっていただきたく【助成金対象診断】を行っています。現代社会の情報は溢れており、有益で誠実な情報の[収集][抽出][活用]がかなり困難となっています。その中で、弊社は[助成金の実績に特化したサービスの提供]を配信し続けることで、一社でも多くの企業様の経営のお手伝いとして喜んで頂ければ幸いです。

助成金対象診断

助成金制度推進センターが実績を出せる理由

▼当センターの実行責任者２名は、当業務に携わり9年の経験を持ちます。
▼これまで2,000社を超える企業様に総額30億円以上の助成金支給のサポート実績があります。(2017年8月末現在)
▼協力者多数：弁護士・社会保険労務士・税理士・司法書士・行政書士・議員秘書・その他団体

【助成金対象診断の流れ】

早速ではございますが、助成金制度活用の為の経費と支給額をおおよそ算出し、御社の制度ご活用へのご判断指標となれば幸いです。診断の流れは下記のようになります。

Step.1 下記の簡単なご質問にご回答頂きます。 ▶ **Step.2** この用紙を下記の診断窓口にＦＡＸ。 ▶ **Step.3** 当スタッフより、お電話で簡単なヒアリング。 ▶ **Step.4** 診断結果をメールとお電話でお伝えします。

【助成金ご活用のための簡易診断】

質問.1 御社の事業所は、本社（本店）を含めて何事業所ございますか？ ▶ 事業所

質問.2 フルタイムで働いている従業員の方は何人いらっしゃいますか？ ▶ 人

質問.3 アルバイト・パートを含めた従業員の方は全体で何人いらっしゃいますか？ ▶ 人

御回答はこちらまで

助成金対象診断窓口 FAX.075-585-5479

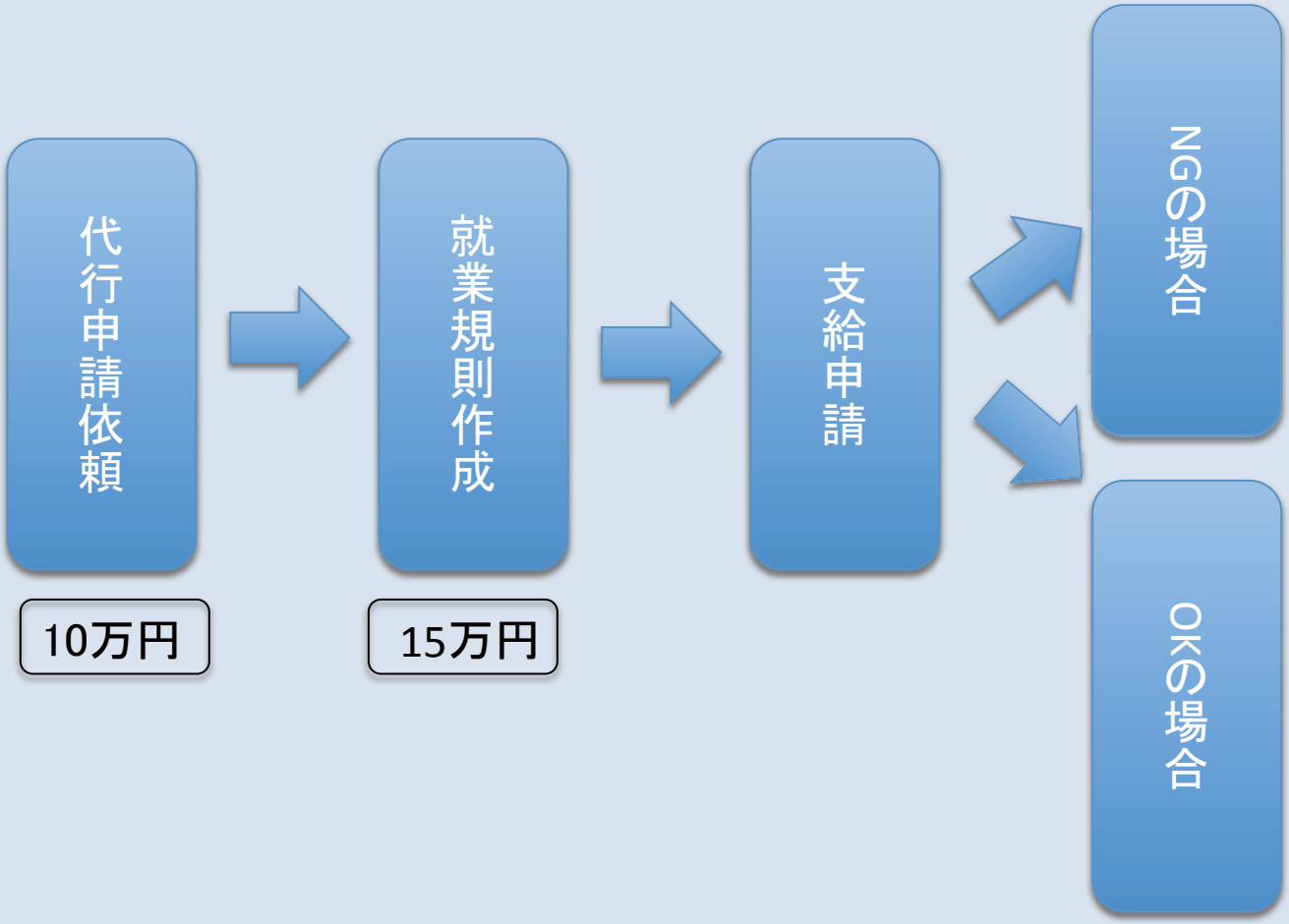
御社名（個人・各種団体可）	住所　(〒　-　)
ご担当者（経営者様推奨）	役職名
E-mail	電話番号（携帯可） (　　)　　-
ご紹介者	配信元

※当社はご提供頂きました情報を、助成金申請サポートの目的又は法令上許された目的にのみ使用し、それ以外の目的では一切使用致しません。

助成金制度推進センター
SUBSIDY PROGRAM PROMOTION OFFICE

一般的な社労士様の成功報酬型

【例：キャリアアップ助成金　正社員化コース　1名　57万円を申請した場合】



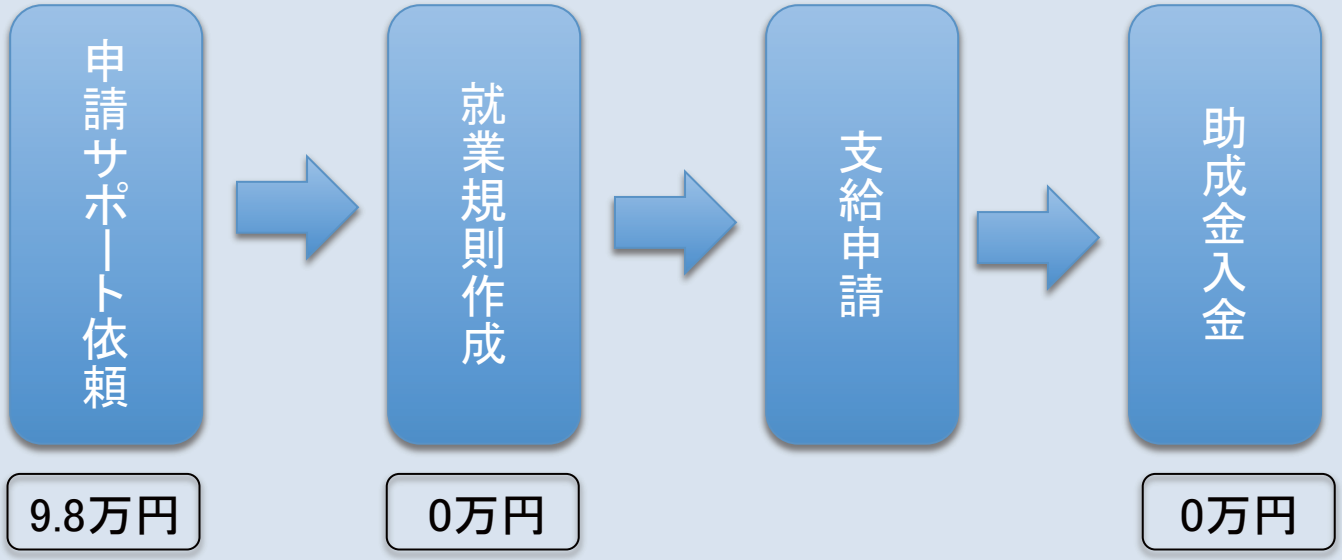
NGの場合：支払　25万円
助成金　0円

※成功報酬20%の場合

OKの場合：支払　36.4万円
助成金　57万円
実質成功報酬：64%

助成金制度推進センターのサポートの場合

【例：キャリアアップ助成金　正社員化コース　1名　57万円を申請した場合】



※センターのサポートミスで助成金が
おりなかった場合は、サポート費用を全額返金

支払	9.8万円
助成金	57万円
報酬額比率	約17%

あるお客様の例

2016年

助成金申請
40万円分

2017年

助成金入金
40万円分

助成金申請
180万円分

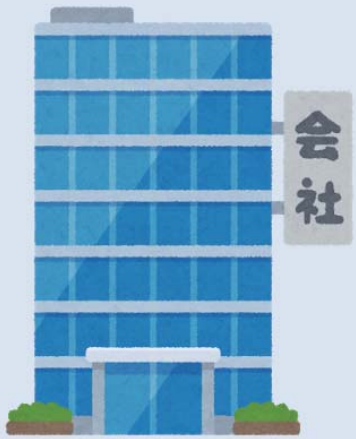
2018年

助成金入金予定
180万円分

助成金申請
〇〇万円分？

助成金活用のメリット

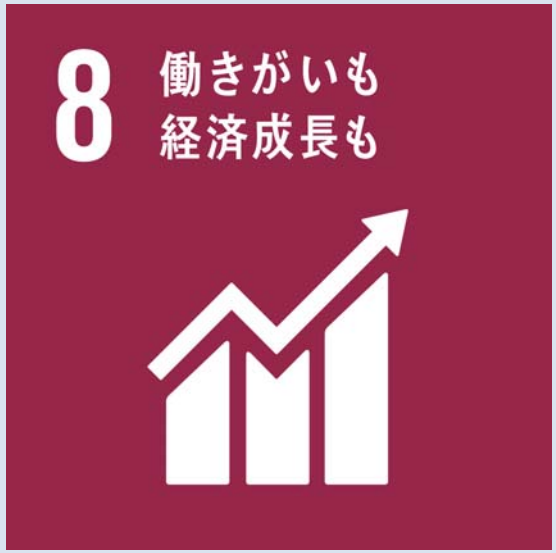
会社が成長



労務整備

地域活性や社会貢献

事業に投資

従業員のやる気アップ

SDGs（エス・ディー・ジーズ）